

函館全体エリアマップ



西部地区



スタート地点までのアクセス

JR函館駅から2.5km (徒歩35分)
市電(函館駅前より函館どつく前行き)8分

函館
知ってる?
知ってる?

函館の坂～船見坂～

“船見”とは、文字通り船のよく見える場所ということで、函館が港町であることを象徴する名称がつけられています。坂の上が船見町であったことから船見坂と呼称されました。町名ができたのは明治6年(1873)。ちなみに、元々は、坂の下半分は坂ではなく、現在のような勾配になったのは明治12年(1879)の大正後に行われた区画整理後になります。坂の途中の通称バス通り沿いには映画「パコダテ人」の主人公宅としてロケが行われた「大正湯」という銭湯があります。レトロ感漂うピンク色の建物で、今もなお地元住民が通う現役の老舗銭湯です。

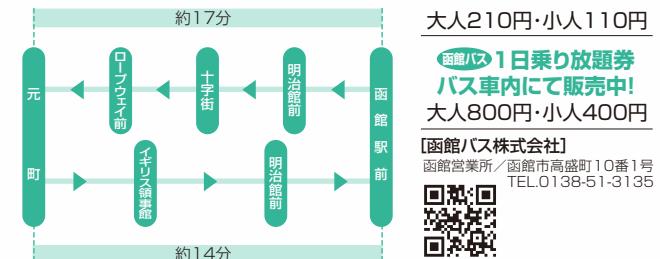


函館市電路線図

湯の川～十字街間は6分間隔で運転しています。



「元町・ペイエリア周遊号」元町観光にとっても便利な循環バス(バス停は主な停留所を記載)
「元町・ペイエリア周遊号」をご利用下さい。



函館市公式
観光情報サイト “はこぶら”
<https://www.hakobura.jp/>



フェスティバルタウンはこだて
HAKODATE HAKODATE EVENT GUIDE
<https://event.hakobura.jp/>

発行・お問合せ先



函館市観光部

Tel. 0138-21-3383

(2020年1月発行)

まち 函館14 まちあるきマップ

てくてく坂道 姿見坂・弥生坂編 ～懐かしの時代へタイムスリップ～

所要時間 80分 距離 2.3Km 消費カロリー 240kcal

・函館市臨海研究所(沖之口役所跡)

・姿見坂(ペリー会見所跡)

・大黒湯

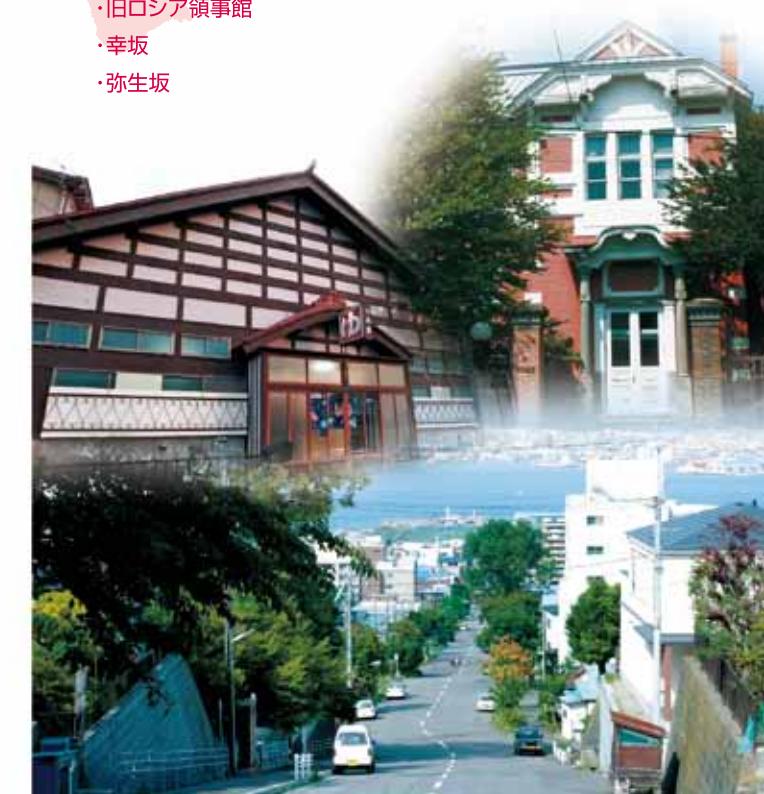
・大黒魚菜市場

・大正湯

・旧ロシア領事館

・幸坂

・弥生坂





①函館市臨海研究所
(沖之口役所跡)



⑤大正湯

旧函館西警察署庁舎を、水産・海洋関連産業の技術的高度化や水産振興に貢献する研究施設として再生。かつては、入港する船から税金を徴収する沖之口役所であったほか、函館水上警察署として海上を取り締まる役割を果たしていた。



②姿見坂(ペリー会見所跡)

かつてのロシア領事館で、赤レンガの壁と白い漆喰の窓枠で縁取られたコントラストが印象的な建物。現在は外観見学のみとなっています。



⑥旧ロシア領事館

幕末から明治初期には、坂の上に遊郭があり、艶やかな遊女の姿が見られたことからこの名がついた。また、江戸時代にはペリー一行と松前藩との会談が行われた山田屋寿兵衛宅があった。



③大黒湯

長く急勾配なこの坂の頂上からは、函館港を一望できる。かつて海峡を行き交っていた青函連絡船が最後の航海を飾った際、この坂から見送る市民の姿が、全国に発信された。



⑧弥生坂

現住所の旧町名・大黒町から名づけられた大黒湯は、明治末期創業の歴史ある銭湯で、北洋漁業やイカ釣り船の漁船員が列をなして通った時代もある。



④大黒魚菜市場

かつては浄玄寺(現東本願寺函館別院)、称名寺、実行寺などが立ち並んでいたことから「寺町の坂」と呼ばれていた。坂沿いにある弥生小学校は、石川啄木や龜井勝一郎など多くの文学者や芸術家とゆかりのある学校である。

てくてく坂道 姿見坂・弥生坂編 ~懐かしの時代へタイムスリップ~

所要時間 80分 距離 2.3km 消費カロリー 240kcal ※消費カロリーはおおよその目安です。

